

報道関係 各位

2010年12月14日

株式会社mediba

mediba、コーポレートロゴリニューアルのお知らせ

株式会社 mediba（本社：東京都港区 代表取締役：大朝 毅 以下mediba）は、本年12月6日に創立10周年を迎えました。次のステージに向かう今を新たな出発と捉え、企業のシンボルであるロゴを一新し、2010年12月14日より順次新しいロゴに切り替えていきます。

「mediba」という社名は、「media」（メディア）の頭文字「m」と、「build（構築）」「boom（ブーム）」「bonds（きずな）」等の頭文字「b」を融合させたもので、“新たなメディアを構築して、世の中にブームを巻き起こし、携帯電話（モバイルメディア）ユーザーと世の中とのきずなを深め、全く新しいメディアを創り出す”という企業としてのミッションを表しています。

創立10周年を迎えたmedibaの、次なるステージに向けたロゴマークデザインは、アートディレクターの佐藤可士和氏に依頼。medibaの特徴である独創的で立体的な提案力や構築力が社名の「i」に集約されていることに着目し、「i」にポイントを置いたデザインです。シンプルかつ王道感のあるオリジナルロゴタイプで、メディア新時代を切り開いていこうとする決意を表現しました。

私たちmedibaは、次の10年に向かってさらなる飛躍と成長を目指し、新たな一步を踏み出します。

■新コーポレートロゴマーク



■新コーポレートロゴのコンセプト

idea アイディア

intelligence 知性、重要な情報

international 国際的

interactive 相互に作用する

interface 接点

influence 影響

ideal 理想

「i」を au カラーで表現することにより、KDDI グループであることの強みを瞬間的、象徴的に訴求しています。

【佐藤可士和】プロフィール

1965年東京生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン科卒。株式会社博報堂を経て2000年独立。同年5月「サムライ」設立。国立新美術館のシンボルマークデザインとサイン計画、ユニクロ、楽天グループ、今治タオルのクリエイティブディレクション、キリンラガービールのパッケージリニューアルデザインとコミュニケーション計画の他、幼稚園や病院のプロデュースまで幅広く手掛ける。多摩美術大学、明治学院大学客員教授。著書に『佐藤可士和のクリエイティブシンキング』『佐藤可士和の超整理術』など。

【株式会社 medibaについて】 URL:<http://www.mediba.jp/>

株式会社 medibaは、KDDI 株式会社 が提供するポータルサイト「au one」を中心に、広告事業、リサーチ事業、メディアプロデュース事業、新規事業を展開し、進化を続けるモバイル業界において、スマートフォンへの対応など常に時代にマッチした、企業とユーザーをつなぐサービスを提供しています。

■本件に関するお問合せ先

株式会社 mediba マーケティング部広報グループ 野尻・宮崎 TEL:03-5572-7566